

手袋形の花を穂状につける植物。

< 植物名 >

ジギタリス

パープレア(ブルプレア)、キツネノテブクロ

水やり

土の表面が乾いたら水やり。

置き場所

日当たりのよい場所に置くが、半日陰でも良く育つ。

用土肥料

元肥以外に肥料は必要ない。

植え替え

2～3年に1回は種をまいて株を更新させる。

ふやし方

種まき

冬越し

特記事項なし。

使い方 花壇、鉢植え

学名 Digitalis purpurea

英名 common foxglove

属名 キツネノテブクロ

科名 ゴマノハグサ

性状(分類) 2年草、多年草

原産地 ヨーロッパ

花の色 紫、白、紅、ピンク

開花期 夏

購入時期

草丈 1～1.5m

ID 185

季節 夏

JFコード 59666



冬越しと置き場所

水はけの良いところなら土質を選ばない。日当たりの良い場所に置くが、半日陰でも良く育つ。

その他の解説

元肥以外に肥料は必要ない。花後に花穂を切り取ると、二番花が楽しめる。株分けがしにくいいため、2～3年に1回は種をまいて株を更新させる。

特徴1

花が手袋の指のように見えることからキツネノテブクロという名が付いた。土の表面が乾いたら水やりをする。

特徴2

ヨーロッパ、北アフリカ、アジアに約25種が分布するという多年草または二年草。1～1.5mとかなり大型の植物で、釣鐘型の花を穂状につける。英名のfoxgloveは、花が手袋の指のように見えることに由来している。観賞用としてだけでなく、古くから薬用植物として利用されている。また、イギリスの庭園などでは、大型の草姿を生かした植栽がされている。